

タフぴたベース TPB-1



JAIA F☆☆☆☆
4VOC基準適合

生産区分 標準品

生産形状 1液硬化型エポキシ・変成シリコーン樹脂系下地調整塗材

ダンクイックタフぴたベース工法用弾性下地調整塗材



品番	TPB-1
形状	タフピタベース
荷姿	3kg/袋×6袋/箱/18kg
標準材料価格	36,000円/箱
主成分	1液硬化型エポキシ・変成シリコーン樹脂
色	ライトグレー
有効期限	製造日より6ヶ月
必要数量 (標準使用量)	0.5kg/m ² (躯体精度により変動します)

特長

タフぴたベースでRC躯体の不陸箇所の調整を行った後、弾性接着剤ニュータフぴたでタイルを施工することで、接着性・変形追従性が高まり、ニュータフぴたのタイルの剥離・剥落防止性能が最大限発揮されます

- ①RC躯体とタイル張り層に発生する歪み及び応力を緩和します。繰り返し疲労による接着力低下を抑制し、耐久性が向上します。また、地震時のひび割れ・剥離が生じ難くなります。
- ②現場での混練り作業が不要なため、材料の品質が安定します。また寒冷地での凍結の心配がありません。
- ③薄塗や擦り塗り等によるドライアウトの心配がなく、部分補修が可能です。従って在来工法のように全面塗布する必要がないため、工期の短縮が図れます。
- ④モルタル系下地調整材・張付け材に起因するエフロレッセンス(白華)が抑制されます。
- ⑤コンクリート下地の目粗し処理(超)高圧水洗浄をする必要がありませんので騒音作業を軽減できます。高強度コンクリート等、目粗し不可な下地にも適用できます。

注意事項

- ①タフぴたベースは接着剤ではありません。下地調整用途以外には絶対に使用しないでください。
- ②DQN/ダンクイックニュータフぴた以外の接着剤は使用しないでください。
- ③直貼り/打放しを想定したコンクリート躯体精度が必要で、躯体精度が悪くなるとタイル面の仕上がりが悪くなります。
- ④タフぴたベース施工箇所には、吸水調整材の塗布及び水湿しは絶対に行わないでください。
- ⑤タフぴたベースは湿気硬化型のため、内部まで硬化するのに時間を要します。1回の塗り厚は5mm以下で重ね塗りは2回までとしてください。
(総塗布厚み:10mm以下)
- ⑥タフぴたベース施工後、タイル張りは7日以上養生後、1ヵ月以内に施工してください。
※タフぴたベース工法をご検討の際は、最寄りの営業所へお問い合わせください。
ご使用いただくに当たり、現場での説明会実施が必要です。

タイルエース床用 FBA-01

JAIA F☆☆☆☆
JAIA4VOC 405589

生産区分 標準品*

生産形状 1液性変成シリコーン系接着剤

タイル床暖房乾式工法システム「ダンフロアーほっと」、
タイル床乾式工法システム「ダンフロアー」推奨接着剤



品番	FBA-01
形状	フローアボンド
荷姿	1.9kg/パック×9本/17.1kg
標準材料価格	55,300円/ケース
主成分	1液性変成シリコーン
色	ホワイト
張付け可能時間	40分以内/23℃、15分以内/35℃
有効期限	製造日より12ヵ月
必要数量 (標準使用量)	1.0本/m ² ※箱単位での出荷となります。

特長

内装床に最適な接着剤。良好な作業性で木質下地、モルタル下地両方に使用可能です。

- ①床タイル用途に特化した微弾性タイプの接着剤です。
- ②弾性により、下地の動き・ひび割れに起因する床タイルの誘発割れを緩和します。
- ③一液タイプであるため、作業が容易です。
- ④厚生労働省の指針値策定14物質を使用しておりません。
- ⑤フィルムパックのため取り出しやすく、廃棄物が少なくなります。

注意事項

- ①施工は5℃～35℃の環境温度で行ってください。
- ②使用中は十分に換気を行い、火気を近づけないでください。
- ③作業の際は、ゴム手袋などの保護具を使用し、皮膚に触れた場合は、速やかに石けんなどを用いて洗い落としてください。
- ④目に入った場合は水でよく洗い流し、異常のある場合は医師の診察を受けてください。
- ⑤梱包材は使い切ってから廃棄してください。残っている場合は硬化させてから廃棄してください。
- ⑥本用途以外には使用しないでください。

*生産工場在庫を基本としております。
在庫数量・納期につきましては最寄りの営業部・営業所にご確認ください。

使用条件はP.469に掲載しております。